

ハーモニー



5 年学年便り
第 6 号

平成 2 7 年 9 月 3 0 日
高岡市立東五位小学校

実りの秋、充実の秋に！

柿の実が色づき、朝夕の肌寒さに季節の移り変わりを感じます。

2 学期が始まって 1 か月。夏休み前から取り組んでいる音楽練習では、仲間と声をかけ合い、休み時間にも練習に取り組む姿が見られます。一日一日確実にできることを増やしていくことで、連合音楽会や学習発表会では、自信をもって力を出し切ってほしいと願っています。

先日の学校保健委員会、学級懇談会には、ご多用の中、参加いただきありがとうございました。ゲームやテレビの時間をコントロールすることや睡眠を十分に取ることの大切さが分かり、自分の生活を見直すよい機会となったようです。

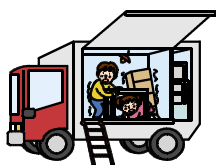


過ごしやすい日中とは異なり、朝晩は冷え込むため体調をくずす子供もいます。心も体もはつらつと健康な状態で毎日が過ごせますように、体調管理には十分な配慮をお願いします。また、保護者の皆様には、衣装の準備やバザーへの協力等、なにかとお力添えをお願いすることが多くなりますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

10月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 口座振替日 貯金日 校内マラソン大会	3 アルミ缶回収 7:30 ~
4	5 明社会・PTAあいさつ運動 マラソン大会予備日	6	7 学習発表会特別 時間割開始 16:30下校	8 16:30下校	9 16:30下校	10
11	12 体育の日	13 16:30下校	14 15:00下校	15 第1区域 連合音楽会	16 月曜時間割	17
18	19 学習発表会 係打合せ 16:00下校	20	21 学習発表会 予行練習	22	23 15:30下校	24
25 学習発表会 16:00下校	26 繰替休業日	27 計算チャレンジ	28 漢字チャレンジ クラブ活動	29 就学時健康 診断	30 	31

災害に
備えて



9 月 1 1 日（金）、地震を想定した避難訓練を行いました。「グラッときたら、まず身の安全」です。子供たちは机の下に素早く潜り込み、揺れが収まるのを待ちます。そして、津波による洪水に備え、放送の指示に従って 4 階へ避難。その際に大切なことは、教科書等で頭部を守ることと、慌てず落ち着いて行動することです。これまでも繰り返し行ってきた訓練ですが、どの子も真剣に取り組みました。いざという時、ご家族が集まる場所は決めてあるでしょうか。また、災害に備えての準備は？この機会に、みなさんで話し合ってみてはいかがでしょうか。「備えあれば憂いなし」です。

完成！オリジナルプレート

これまでも幾度かお伝えしてきたように、5年生は「ものづくり・デザイン科」の学習として、1学期から錫（すず）のオリジナルプレート作りに取り組んできました。9月7日（月）は、その総仕上げ、鑄込み作業を体験するために高岡の地場産業センターへ行ってきました。

まず、溶かした錫を流し込むための砂型作りでは、油を混ぜた特殊な赤土を使います。アルミ製の型枠に入れた原型の上に、赤土を少しずつかぶせながら押し固めていきます。隙間ができないように指先を使って土を詰めていく作業はとても根気がいる作業でしたが、どの子も額に汗をにじませながら一生懸命取り組みました。型枠の中いっぱいに赤土を詰め終わると、埋まっていた原型を取り出します。周りの土が崩れないように、千枚通しを使って慎重に慎重に原型を取り出すと、砂型の完成です。無事原型が取り出せた瞬間、思わず歓声が上がりました。



次は、できた空洞に湯（溶かした錫）を流し込みます。それぞれの型に、職人さんが手際よく湯を流し込む姿を、息を飲んで見守る子供たち。鑄込み作業が終わると、最後は型ばらしです。堅く詰まった砂を崩していくと、中から錫のプレートが現れます。苦労して作った原型通りの形になっているのを確認すると、笑顔があふれました。

初体験の慣れない作業ばかりでしたが、丁寧に手助けして下さった職人さんたちのおかげで、全員無事鑄込みの工程を終えることができました。400年以上もの間、守り伝えられてきた高岡のものづくりの魅力と、それを支え続けてきた職人さんたちの技のすごさに触れることができた貴重な一日になりました。

子供たちの感想から

砂型を作るのに、こんなに時間がかかるとは思わなかったのでびっくりしました。でも、きれいに形を作れたので良かったです。できたものを持つと、すごく重くてがっかりしていました。きれいに仕上がって良かったです。

砂型作りをする時、とても力が必要で、とても疲れました。溶かした錫を流し入れる時、とてもキラキラしていました。初めてやってみてとても楽しかったし、プレートが想像以上にきれいにできました。

何度も何度も土を入れて、木のぼうでたたくのをくり返して楽しかったです。白い粉をかける量は分からなかったけれど、先生方が分かりやすく教えてくださってよく分かりました。錫を流し込む時は、さすがプロだなと思いました。

オリジナルプレート作りでむずかしかったことは、砂から原型を取り出す作業です。最初は失敗しないかなと不安だったけれど、上手に取れたので良かったです。する前はイニシャルがきれいにうつるかなとか、花びらがちゃんと重なっているように見えるかなとか心配だったけれど、とてもきれいにできて良かったです。